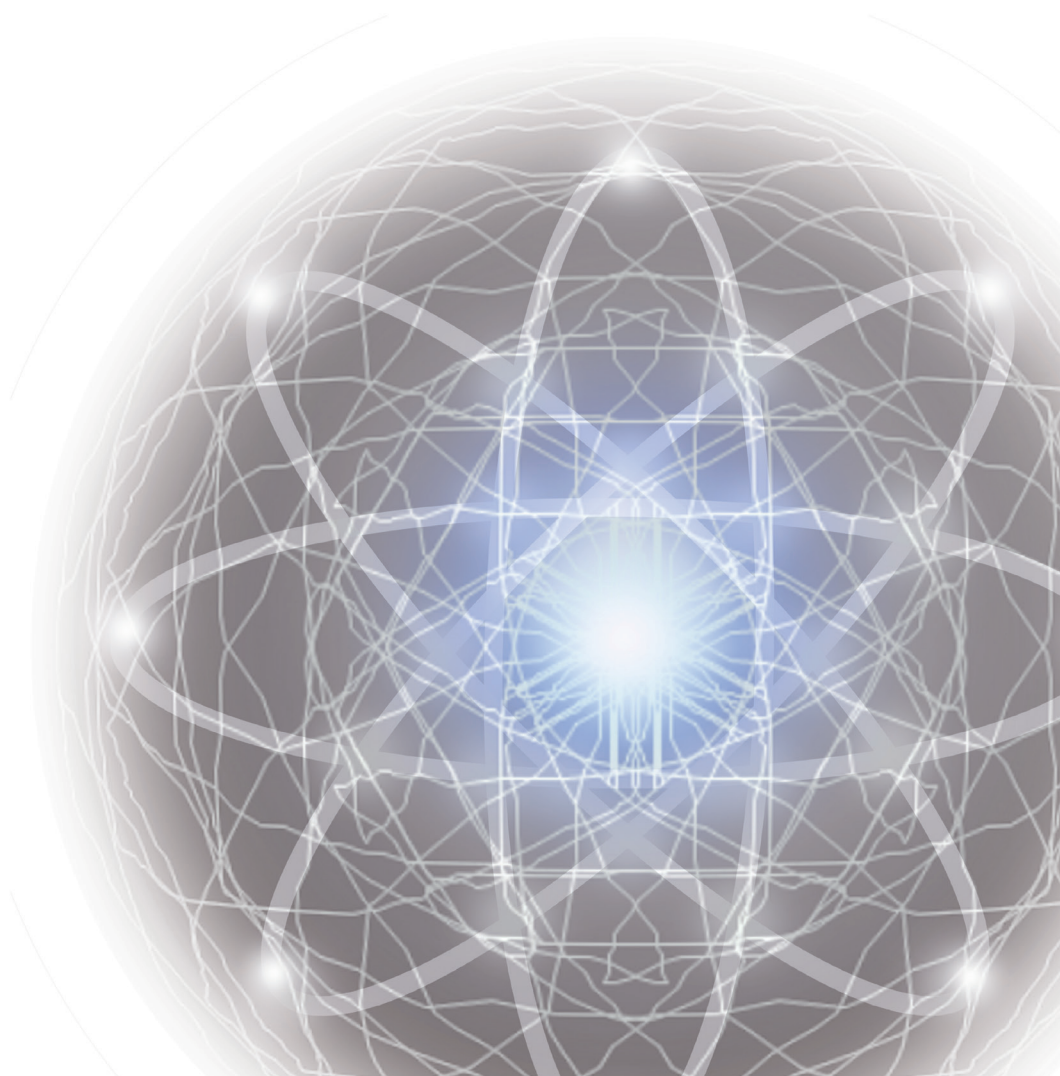


nanotec



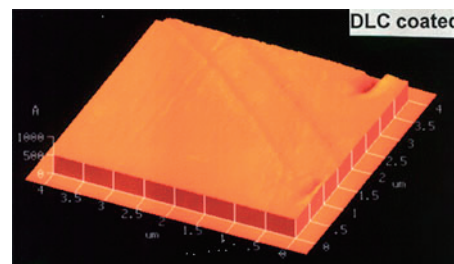
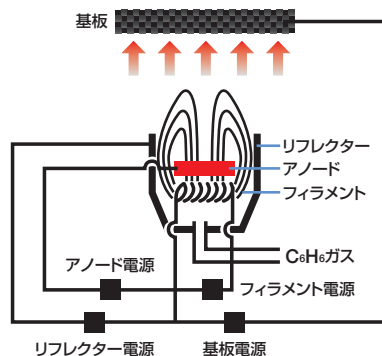
カーボンバレー
nanotec



事業内容

●コーティング受託加工

DLC(ダイヤモンドライクカーボン)は、高硬度、低摩擦、耐凝着といった特性で知られていますが、弊社の「イオン化蒸着法」を用いたDLC-Hardは、これらの特性に加え、表面平滑性にも非常に優れたコーティングです。



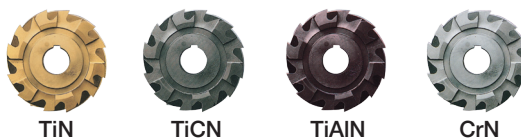
また、「プラズマCVD法」、「HiPIMS法(大電力パルススパッタリング法)」などを用いることで、プラスチックやフィルムなど多様な基材材質へのコーティングを可能としています。

ICFコーティング

「ICF」は、DLCに各種ドーピングや構造制御を施すことで導電性、撥水性、耐熱性等といった高機能を持たせたコーティングです。お客様のご要求に応じたカスタマイズも可能です。弊社のDLC-Hard、ICFは、全て自社製造装置を使用して処理しており、総合的なコーティング技術とノウハウが強みです。また、DLC-Hardを含むICFコーティング9種の摩擦摩耗試験結果は、ISO18535:2016(一部項目を除く)に準拠して実施され、その証明を得ています。

窒化膜

「ホーローカソード法」による表面平滑性に優れたTiN(窒化チタン)を始め、「アークイオンプレーティング法」によるTiCN(炭窒化チタン)、TiAlN(窒化チタンアルミ)、CrN(窒化クロム)などのコーティングが可能です。



沿革

- | | |
|-----------|---|
| 1989年 8月 | 埼玉県南埼玉郡白岡町1丁目7番6号にて事業開始 |
| 1990年 9月 | DLCコーティング装置「NANOCOATシリーズ」開発 |
| 1991年 3月 | TiNコーティング装置「NTHシリーズ」開発 |
| 1992年 1月 | 業務拡大のため同郡白岡町西へ新社屋建設し移転 |
| 1997年 11月 | マルチPVDコーティング装置「DASHシリーズ」開発 |
| 1998年 11月 | 平和電源株式会社(現平和電機株式会社)買収 |
| 1999年 1月 | 千葉県柏市 東葛テクノプラザ内にテクニカルセンター開設 |
| 1999年 8月 | PSII型装置「ナノパルスシリーズ」開発 |
| 2002年 8月 | 福岡県糟屋郡須恵町に九州コーティングセンター開設(リックス株式会社内) |
| 2003年 3月 | 品質マネジメントシステムISO9001認証取得(現在は自主的品质管理に移行) |
| 2004年 12月 | ナノテックヴァルト株式会社設立 |
| 2006年 1月 | ホローカソード型PVD成膜装置が平成18年度「千葉ものづくり認定製品」に認定 |
| 2006年 5月 | 試験所・校正機関の能力に関する国際規格ISO/IEC17025認証取得(現在は自主管理に移行) |
| 2006年 12月 | 有限会社トッケン(現株式会社トッケン)と資本提携 |



●コーティング装置製造

イオン化蒸着法によるDLCを中心に、DC・RFスパッタリング法、プラズマCVD法、HiPIMS(大電力パルススパッタリング)法など、さまざまな製法のコーティング装置を、お客様のご要望に応じて受注製造しております。また、チャンバサイズも、開発用途や生産用途に適した選択が可能です。



●薄膜受託測定(表面分析センター)

表面の硬度、密着性、滑り性などの機械的物性評価は薄膜プロセスのキーポイントです。表面分析センターでは上記以外にも、光学定数、抵抗率、接触角など、多様な評価方法により、お客様の高品質な製品づくりをサポートします。



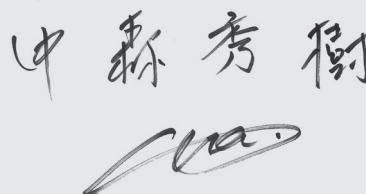
- | | |
|-----------|---|
| 2007年 6月 | 千葉県柏市十余二572番地61(現柏インター南4番地6)に総合コラボレーションセンター「ナノテクノプラザ」開設 ● |
| 2007年 8月 | 高機能カーボン膜「ICF(アイシイエフ)」を商標登録 ● |
| 2008年 11月 | ICFコーティング装置が平成20年度「千葉ものづくり認定製品」に認定 |
| 2009年 3月 | 本社敷地内に第二工場開設 |
| 2009年 4月 | 代表取締役社長 中森秀樹が春の黄綬褒章叙勲 |
| 2009年 4月 | 経済産業省・中小企業庁「元気なモノ作り中小企業300社」に選出 |
| 2009年 8月 | 環境マネジメントシステムISO14001認証取得(現在は自主的環境管理に移行) |
| 2011年 2月 | 「DLCから進化した高機能膜ICFにおける低温・高硬度水素フリーICF成膜装置の開発」で岩木賞優秀賞受賞 |
| 2012年 6月 | 「多機能ICF成膜技術による医療機器の生体親和性向上」で(公社)日本材料科学会技術賞受賞 |
| 2018年 10月 | 創立30周年記念祝賀会開催 |
| 2023年 2月 | (一社)減災サステナブル技術協会「防災・減災×レジリエンス賞」受賞 |



そしてこれからもプラズマと真空への夢を追ひ求め続け、コーティング技術でお客様の価値創造を支援してまいります

ご挨拶

私どもは、平成元年にプラズマと真空への夢を追い求めナノテックを設立し、現在もこれら技術をベースとしたコーティングの技術開発に取り組んでいます。材料に低摩擦、耐摩耗、耐凝着などの高機能を付加するDLCコーティングは、工具、摺動部品、金型など様々な分野で活用されており、近年では生体適合性やガスバリア性にも注目が高まり、医療機器や食品関係など用途は更に拡大を続けています。日本の中小企業が世界で戦うには、モノづくり技術を極度に付加価値の高いものへと発展させることが重要であると考えております。そのような中、ナノテックは連携企業とともに「カーボンバレー構想」を掲げ、コーティング受託加工、コーティング装置製造、薄膜分析を事業の3本柱とし世界で通用する企業への変貌を目指しています。



代表取締役社長
(理学博士・工学博士)

商 号

ナノテック株式会社 (NANOTEC CORPORATION)

設 立

1989年 (平成元年) 8月29日

資 本 金

9,995万円

事業内容

- 各種薄膜コーティングの受託加工
- コーティング装置の製造販売
- 各種薄膜の開発試作
- 薄膜、バルク材の受託測定

所 在 地

本 社 千葉県柏市柏インター南4-6 ナノテクノプラザ
TEL:04-7135-6111 FAX:04-7135-6126
<https://www.nanotec-jp.com>

九州工場 福岡県糟屋郡須恵町大字植木1321-10
TEL:092-935-7450 FAX:092-935-7451

正規代理店



株式会社ウエキコーポレーション(本社)
〒146-0085 東京都大田区久が原5-33-10



リックス株式会社(本社)
〒812-8672 福岡県福岡市博多区山王1-15-15

